



向原小建替NEWS

vol.05

2022年(令和4年)12月
発行：目黒区教育委員会

向原小学校建替の基本構想(案)がまとまりました

向原小学校と向原住区センターとの複合施設の基本構想(案)について向原小学校で説明会を開催しました。また、第5回地域懇談会を開催しました。



↑基本構想(案)はコチラ

住民説明会を開催しました！

2022年(令和4年)4月から検討を進めてきた基本構想(案)について、住民説明会を開催しました。

本計画は、向原小学校の建替えに合わせて、向原住区センターとの複合化を図り、地域コミュニティの拠点となる施設として整備するものです。

参加された皆さまからいただいたご意見等は、今後の検討に活用させていただきます。

会場：目黒区立向原小学校多目的室
日時：10月29日(土) 第1～2回
11月 4日(金) 第3回
参加：21名 (第1～3回の合計)

■住民説明会で出されたご意見等

- 1 STEAM教育やICT活用等、将来を見据えた教育活動が展開できる空間を検討してほしい。
- 2 図書室は、どのように計画しているのか。
- 3 複合化によるメリットも大切な視点だと思うが、学校の安全が守られているのか。
- 4 複合化するのであれば、児童の図工作品等を展示し、地域への発信もできるのでは。
- 5 バスの置き去り事故のように、学校に閉じ込められた場合の対応は検討しているのか。
- 6 民間プールでの水泳指導で、子どもたちはとても喜んでた。
- 7 緊急車両が敷地内に乗り入れることはできるのか。
- 8 複合化によって学校が狭くなってしまうのか。
- 9 門の位置が変わり登下校ルートが変わる場合、横断歩道の付け替えは可能か。
- 10 樹木やタープによって、遊具スペースに日影を作ることはできるのか。
- 11 防災機能のある遊具は設置できるか。
- 12 動物が自由に動き回れるエリアを作ることはできないのか。
- 13 植栽計画は害虫対策に配慮してほしい。匂いや果実が楽しめる植栽としてほしい。
- 14 校舎の前に大きな樹木があるが、移植等は検討できないのか。
- 15 登下校メールシステムを小学校に導入する予定はないのか。
- 16 これまでの区内の建替え事例を踏まえて、工夫した点はあるのか。
- 17 仮設校舎では、整備されない教室等はあるのか。また、給食は継続されるのか。
- 18 校庭がない期間の児童の生活に配慮してほしい。体を動かすことは児童にとって大切。
- 19 プールを解体する時には工事の騒音、振動が心配だが、学童の運営に影響しないのか。
- 20 この学校は水害時の避難所にはならないのか。水害時、どこに避難すればよいのか。
- 21 プール移動は、児童を引率する教員の負担になるのでは。児童の安全を考えてほしい。
- 22 校庭が使えなくなる期間に、近隣の学校でランランひろばを利用することは可能か。
- 23 通学区域の見直しはあるのか。
- 24 住区センター跡地の計画はあるのか。

第5回地域懇談会を開催しました！

第5回地域懇談会を2022年(令和4年)11月24日(木)に開催。

基本構想(案)について構成員の皆さまにも説明し、住民説明会でいただいたご意見等も紹介しました。懇談会の中でも、防災や避難所運営へのご意見が多く出ました。

また、学校と地域施設が隣り合う1階の平面計画について意見交換を行いました。11月6日に開催された向原ふれあいまつりの様子を共有しながら、より具体的な使い方を話し合うことができました。



第5回 目黒区立向原小学校新校舎検討地域懇談会の様子

第5回地域懇談会 次第

1. 基本構想(案)について
2. 議題：平面計画案について
3. 意見交換(建替え全般について)
4. その他

■地域懇談会で出されたご意見

- 1 登下校中の児童の安全対策として、横断歩道の整備などを検討してほしい。
- 2 学校の植栽は、どのような考え方で整備しているのか知りたい。
- 3 洪水ハザードマップを知らない人が多い。水害時の避難所ではないことを周知すべき。
- 4 建替え工事期間中でも防災倉庫を使用できるようにすべきである。
- 5 建替え後は児童数が増える可能性もある。学童など放課後の児童の居場所も検討すべき。
- 6 集中豪雨では学校運営中に一気に浸水する可能性もあると思う。児童の避難方法などを検討しておくべき。

目黒区立向原小学校等複合施設 基本構想（案）の概要

施設整備の基本的な考え方

教育活動をより充実させるための学校施設

すべての利用者にとって安全・安心な学校施設

地域拠点としての学校施設

施設の維持管理、運営の在り方

将来の変化に対応できるフレキシブルな施設計画

適正な施設規模等の考え方

計画概要

- 敷地面積 7,117.34㎡
- 建物規模 鉄筋コンクリート造
(一部鉄骨造)
- 建物規模 地上4階
- 駐車場 4台
- 駐輪場 70台

施設構成

- 小学校（12学級）
- 区民交流活動室（仮称）
- 地域活動拠点（仮称）
- 児童館、学童保育クラブ
- 屋外運動場、防災倉庫など

設計コンセプト



【学び】

子どもたちの主体性が育つ
4つの空間構成

【地域】

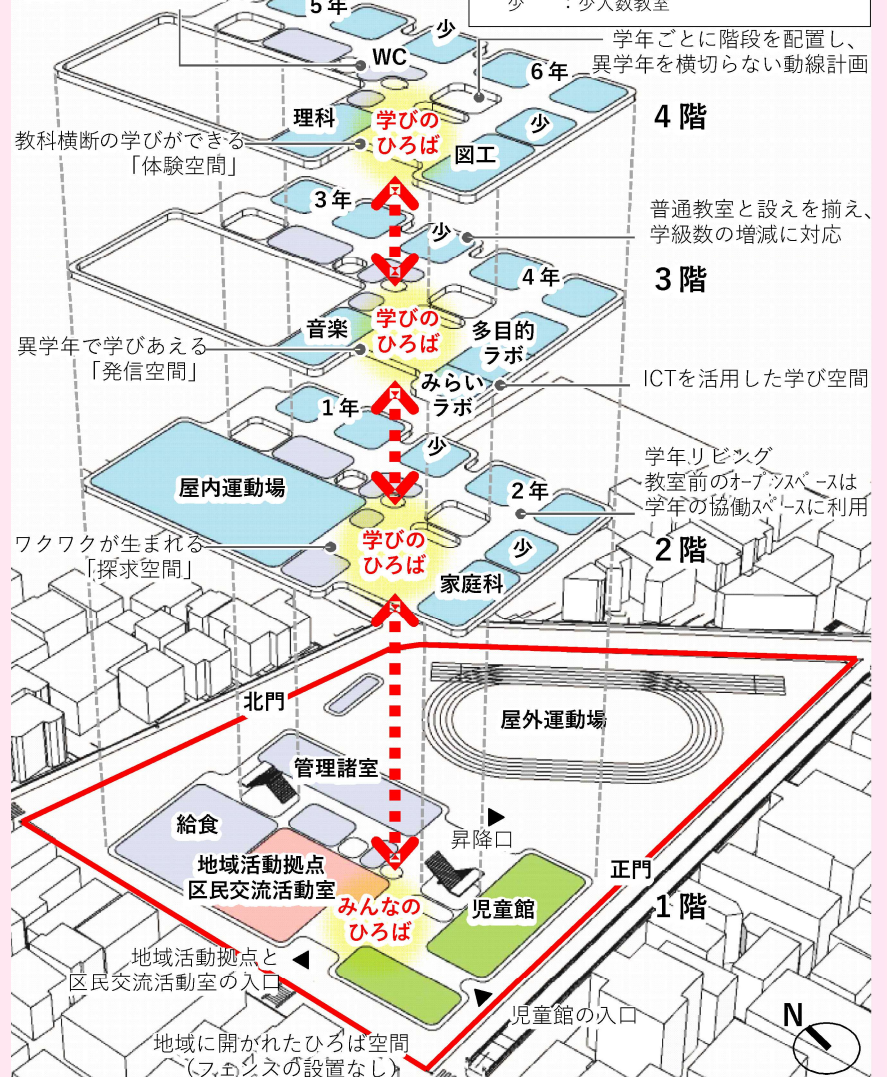
学校と地域のつながりを育てる
みんなのひろば

【環境】

脱炭素社会の実現に貢献する
ZEB化の取り組み

■施設ゾーニングとコンセプト

フロアを中心にWCを配置
光庭から光・風を入れる



※平面計画は基本構想時の想定であり、今後変更する可能性があります。

建替えの流れ（進捗によって、変更する場合があります。）

令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
基本構想 基本設計	実施設計				新校舎 完成 ★
	仮設校舎 建設準備	仮設校舎建設 既存校舎解体	新校舎建設		校庭 整備等

向原小学校建替えに関して、ご意見・ご質問等がございましたら、下記までご連絡ください。

目黒区教育委員会事務局学校施設計画課
 担当 神野、加賀美
 電話 03-5722-9307(直通)
 FAX 03-5722-9333
 E-mail kyoiku02@city.meguro.tokyo.jp